

以下の回答は 2026 年 2 月 20 日時点の情報に基づきます。

最新情報は必ず本学公式ウェブサイト（大学院課程入学案内など）を御覧ください。

<https://admissions.isct.ac.jp/ja/013/graduate>

東京科学大学 (Science Tokyo) は、東京医科歯科大学と東京工業大学が統合して 2024 年 10 月に誕生した国立大学です。「『科学の進歩』と『人々の幸せ』とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する」を Mission に掲げ、両大学のこれまでの伝統と先進性を生かしながら、どの大学もなしえなかった新しい大学の在り方を創出していきます。

#### （回答できない質問の例）

Q：試験問題の難易度は昨年と比べて変わりますか？

Q：A・B 日程の振り分けは、各研究室ごとの志望者の中での成績順で振り分けられるのですか？

それとも、研究室の志望に関わらず全体の成績順で上位者から A 日程に振り分けられますか？

Q：他大学卒業の場合、A 日程でどれくらいの割合で合格しますか？

Q：志望理由書のテーマ等の項目にあるものは全て含めるべきでしょうか？ 出願までに卒業研究が始まらない予定ですが載せなくて構わないでしょうか？（その他志望理由書の内容に関わる質問）

Q：A 日程で聞かれる専門的知識とは筆答試験で問われるような内容ですか？

Q：口頭試問ではどのようなことについて試問を行いますか？

Q：英語の目安点数はいくらですか？

Q：英語が 100 点の扱いになる TOEIC の点数は何点ですか？

#### Q&A

Q：東京科学大学に在学している人も入試については同じフローを踏むのでしょうか？

A：はい、同じです。

Q：筆答試験がオンラインで行われる可能性はありますか？

A：対面で行う予定です。

Q：書類選考で出身校は考慮されますか？

A：されません。

Q：数理・計算科学系を受験する際に，事前に教員に連絡しないで直接に試験を受けても合格できますか？

A：教員に事前に連絡してください。

Q：研究室の活動は対面で行われていますでしょうか？

A：大学の方針として原則対面で行うことになってはいますが，オンラインと併用をする場合もあります。研究室によって事情が違いますので，志望する教員に相談してください。

Q：英語の成績が学校に届かないと出願はできないのでしょうか？後日の送付は可能ですか？

A：出願時に提出する必要があります。

Q：書類選考は志望理由，学部の成績が主に見られるのでしょうか？

A：提出された書類を参考に総合的に判断します。

Q：外部からの受験者の入試倍率はどの程度でしょうか？

A：統計は出していません。

Q：休学期間は書類選考に関係しますか？

A：関係ありません。

Q：GPAの基準は各学校によって違うと思うのですが，違う大学においても統一的な基準として用いるのでしょうか？

A：はい。

Q：数理・計算科学系の入試で，合格者の指導教員は第一志望優先，成績優先のどちらでしょうか？

A：総合的に判断します。

Q：日本語能力試験の結果を提出する必要はありますか？

A：不要です。

Q：東京科学大学生と外部の大学からの受験生の間で有利になることや不利になることはあるのでしょうか？

A：ありません。

Q：数理・計算科学系において第二志望以下の教員に連絡する必要がありますか？

A：第二志望以下の先生への相談は必須ではないですが、推奨します。

Q：出身学部が理学部の化学科ですが、A 日程に参加するのは無理でしょうか？

A：総合的に判断します。

Q：9月入学を希望すると、合格率は変わりますか？

A：変わりません。

Q：書類審査について、詳しい説明をしていただけませんか？

A：募集要項を参照してください。

Q：研究で受賞した論文賞などは出願資料と一緒にコピーなどをお送りすれば書類選考に加味していただけののでしょうか？

A：指定された書類のみを提出してください。

Q：A 日程の選考に TOEIC などのスコアは用いられますか？

A：提出された書類を総合的に判断します。

Q：受入可能予定人数の中で A 日程はどのくらい占めていますか？

A：年によって異なります。

Q：TOEIC のスコアシートの原本とは正式にはなんという名称でしょうか？

A：Official Score Certificate（公式認定証）です。

Q：情報工学系では事前に教員に連絡を取る必要がないとのことでしたが、連絡を取らなかった場合に口頭試験等に影響はありますか？

A：連絡を取ることで合格しやすくなったり、志望研究室に入りやすくなることは全くありません。ただし、必ずしも第 1 志望の研究室に入れるわけではないので、少なくとも第 3 志望の研究室くらいまでは研究内容の詳細をパンフレットや研究室の Web サイトで調べたり、必要に応じて研究内容を深く知るために教員にメール等で問い合わせてください。大学院は学部と違って研究室での研究が中心なので、自分のやりたい研究テーマの研究室を選ぶことが重要です。配属された研究室を変更することは基本的にできません。

Q：(数理・計算科学系) 筆答試験における選択問題は志望する研究内容によって指定されるのでしょうか？

A：選択問題は自由に選択できます。

Q：合格者の決定についてですが，大学院入試の点数によって上から合格者を決定し，その後志望順位によって研究室に振り分けられる，という認識で大丈夫でしょうか？

A：研究室ごとに定員があるので，それを考慮して総合的に判断します。

Q：直接研究室を見学したいのですが，研究室を訪問してもいいですか？

A：希望の研究室の教員に直接連絡してください。

Q：研究計画書の字数制限には引用文献も含まれますか？

A：はい。含めてください。

Q：書類選考で主に参考にする書類は何ですか？

A：提出書類はすべて参考にします。

Q：高専からの編入で現在大学に通っており，成績証明書は高専のものも出す必要がありますでしょうか？ また高専の成績は具体的に何年次から見られるのでしょうか？

A：募集要項を参照してください。提出書類はすべて参考にします。

Q：詳細な研究内容が決まっていない学生が入学することはありますか？

A：あります。

Q：社会人が修士課程を受験する場合は，受験プロセスは同等ですか？

A：同じです。

Q：各研究室の定員は何人までですか？

A：情報工学系については，教員によって違うので教員に直接聞いてください。数理・計算科学系は，公表していません。

Q：特定教授の研究室の人数についてです。特定教授を志望する場合，主担当先生の研究室の人数枠になるのでしょうか。それとも別で特定教授の研究室用の人数枠があるのでしょうか。

A：教員によって扱いが違いますので主担当教員にご相談ください。

Q: 成績証明書について、在籍している大学以外、他大学で科目履修した成績証明書ももっていますが、それを提出してもよろしいでしょうか？（科目履修のほうが情報理工分野との関連性が強い）

A: 募集要項を参照し、不明な点は入試課に確認してください。

Q: 研究室の配属について、特定教授がみんな副担当になっているようです、特定教授を志望する場合、主担当の先生との連絡も必要でしょうか？

A: 必ずしも必要ありません。

Q: 募集要項に載っている教員は全員学生を受け入れるのでしょうか？

A: 特記していない限り受け入れます。

Q: 情報理工学院で留学生の受け入れは日本人と同じように扱われますか？

A: 同じです。ただし募集要項にも書かれているとおり、入試の合否には影響はありませんが、東京科学大学では法令に基づき安全保障輸出管理に関する規則を定め、留学生の受入れなどの審査を実施しています。このため、規制に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究内容を変更していただくことがあります。

Q: 特定教授を志望する場合、副と主担当の両方の研究室に所属しますか。

A: 主担当の教員の研究室に所属します。

Q: カリキュラム上、社会人が仕事と並行でできますか？

A: 会社の勤務時間との調整がつけば可能です。

Q: 現在、社会人ですが、もうすぐ定年になります。定年後に、自分の数十年の経歴を踏まえて、社会に貢献できる研究を行いたいと考えています。社会人を卒業した者でも入学は受け入れてもらえるでしょうか？

A: 入試に年齢制限はありません。

Q: 学部は別の大学出身なのですが、東京科学大学の大学院に入学してからの教職の取得は可能ですか？

A: 教職課程の必要な単位を取得すれば中学校教諭専修免許状(数学)、高等学校教諭専修免許状(数学・情報)が取得できます。

Q: 情報理工学院において A 日程ならびに B 日程における口頭試問は日本語と英語のどちらで行われるのでしょうか。

A: 原則日本語ですが、英語での対応も可能です。

Q: 志望指導教員による志望理由書の添削等は可能でしょうか。一律に禁じているのでしょうか。

A: 志望理由書は合否判定に使う資料ですので、教員の添削を受けることはできません。

Q: 出願書類の学部の成績証明書について質問があります。できるだけ GPA が記載されているものが良いとのことですが、原本の成績証明書(日本語)には GPA の記載がありませんでした。一方でコピー版(英語)には GPA の記載があります。この場合両方を提出するのが望ましいですか？それとも原本のみの提出で大丈夫でしょうか？

A: 入試課に確認してください。

Q: 学内ですが、博士後期から別の系から数理・計算科学系の研究室に入りたいと考えています。その場合は試験はどのように行われますか？

A: 志望教員に相談してください。

Q: (数理・計算科学系で、) 第一志望指導教員のメールの返信がなかったらどうしたらよいのでしょうか？試験に参加できますか？

A: 入試担当教員にご連絡ください。

Q: 情報工学系を受験予定なのですが、A 日程が都合により受験が出来なかった場合、B 日程のみを受験することは可能でしょうか？

A: 可能です。

Q: B 日程の口頭試問について、2 日間のうち 1 日が他大学院の試験と被ってしまった場合、考慮して頂くことは難しいでしょうか。

A: 受験生の都合で試験日を決めることはありません。

Q: 学院の系で実施される大学院課程の教育プログラムのコースにはそれぞれ定員が設けられているのでしょうか？

A: 各コースに定員は設けていません。

Q：東京科学大学の他の系との併願はできますか？

A：理工学系の他の系との併願はできません。医歯学系との併願は可能です。

Q：東京科学大学の卒業生が受験する場合はA日程を受験できないのですか？

A：A日程の受験資格は提出書類によって総合評価しますので、卒業大学によって受験できないということはありません。

Q：出願時に提出したTOEICのスコアシートは返却してもらえますか？

A：出願時に提出した書類は返却しません。

Q：試験の倍率を教えてください。

A：系別の志願者数や合格者数は以下のサイトに掲載されていますので、倍率も計算できます。

修士課程については、

2024年実施 数理・計算科学系 1.89倍／情報工学系 3.21倍

2023年実施 数理・計算科学系 1.71倍／情報工学系 2.99倍

2022年実施 数理・計算科学系 1.50倍／情報工学系 2.05倍

2021年実施 数理・計算科学系 1.50倍／情報工学系 2.14倍

2020年実施 数理・計算科学系 2.02倍／情報工学系 3.15倍 でした。

<https://admissions.isct.ac.jp/ja/013/graduate/data>

Q：情報理工学院の学生の男女比率を教えてください。

A：学生数（男女別）などの統計データは2023年までの情報がウェブサイトに掲載されています。2023年修士課程1年次の情報理工学院の学生数は、男性150名・女性12名です。

<https://www.titech.ac.jp/public-relations/about/disclosure/facts>

Q：「特任教授」「テニュアトラック助教」の先生の研究室に博士後期課程で所属することは可能ですか？

A：可能です。